

令和8年度 若狭町立野木小学校スクールプラン

児童の実態 ・何事にも真面目に取り組む ・相手の気持ちを考えて行動できる ・温かな心を持ち周りにもやさしい	保護者や教師の願い ・確かな学力をつけてほしい ・豊かな心をもってほしい ・たくましい心と体をつくってほしい	【若狭町教育大綱・教育振興基本計画の基本理念】 自ら学び考える主体性と多様な人々との協働により、「未来を拓く力」を培う自立と共生の心と、ふるさとへの誇りと愛着心を持ち、グローバルに活躍できる人材を育成する。 【学校教育目標】 自ら問い 自ら考え 自ら行動する	【めざす学校像】 笑顔あふれる学校 安全安心な学校 地域に愛される学校	【めざす教職員像】 学び続ける教職員 挑戦する教職員 信頼される教職員
---	--	---	---	---

【研究主題】 自分のよさに気づき、豊かにつながり合う児童の育成
 ～主体的・対話的に学びを深める授業づくりを通して～

【めざす児童像】

自分の考えを持ち表現する人	自分や人を大切にする人	チャレンジする人
----------------------	--------------------	-----------------

【重点目標】

自分の考えを持ち、伝える力を育てる	自己肯定感と共感力を育てる	目標に向かって粘り強く取り組む力を育てる
-------------------	---------------	----------------------

【具体的取組】

<ul style="list-style-type: none"> ・授業や集会等で、自分の思いや考えを伝え合う。 ・「問い」を生み出す課題設定と展開の工夫をする。 ・タブレット等 ICT の有効活用を図る。 ・ふるさとの魅力を知り、広げる学習を推進する。 (ふるさと学習、外部への発信等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・福井県版ポジティブ教育を活用した教育活動を実践する。 ・多様な他者と関わる交流活動を実践する。 (縦割り活動・異学年交流・地域交流・野木町との交流など) ・多様性を尊重し、自他を大切にする人権教育とインクルーシブ教育を推進し、いじめ・不登校の未然防止に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人の目標(学習、運動、読書等)を設定し、目標に向かって努力する意欲を育てる。 ・本物に触れる体験活動や将来の夢や生き方について考えるキャリア教育の充実を図る。 ・学級や縦割り活動、学校行事等で児童の主体性を生かした活動を推進する。
--	---	---

【数値目標】

<ul style="list-style-type: none"> ・自分の思いや考えをすすんで伝え合う(80%) ・問い(はてな)を持ちながら学習に取り組む(90%) ・ICTを有効活用している。(90%) ・ふるさとについて知り、伝え合う(90%) 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分も他者も大切にする(90%) ・学校が楽しい(90%) ・自分にはよいところがあると思う(80%) 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標をもって様々なことに挑戦する(90%) ・将来の夢やめざす目標をもっている(90%) ・自分で考えて行動したり、工夫したりする(80%)
---	--	---

【家庭・地域との連携】 ～信頼される学校づくり～

- ・保護者が相談しやすい雰囲気づくり
- ・保護者や地域と共に行う学習活動や体験活動の推進
- ・学校だよりやFacebook等による積極的な情報発信

【業務改善の取組】 ～心理的安全性の高い職場づくり～

- ・教職員間の連携と情報共有の促進
- ・業務の見直しと精選 (C4th および Home & School の有効活用)
- ・休暇を取りやすい職場環境づくり